

平成30年度 行政評価表

所属部	計画まちづくり部	所属課	三島駅周辺整備推進課	正職員数	5人	その他職員数	0人	電話番号(内線)	055-983-2633 (内線2498)
-----	----------	-----	------------	------	----	--------	----	----------	--------------------------

総合計画の位置付け	基本目標	Ⅱ 活力のある住みやすいまち
	基本方針	4 都市機能の整ったまちづくり
	施策名	23 快適な市街地の形成<市街地整備>

年度	H28	H29	H30	R01	R02
予算額(千円)	25,341	18,760	25,452		
決算額(千円)	23,129	18,149	21,344		
決算額の内繰越明許分	-	-	-		

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

※繰越明許:年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

所管する施策の方向一覧	Ⅱ-4-23-(1)三島駅南口周辺再開発の推進
	Ⅱ-4-23-(2)三島駅南北交通結節機能の充実

成果指標 【行政改革大綱における取組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	R01	R02
三島駅周辺(北口・南口)の整備の満足度	市民意識調査で「満足」「やや満足」と回答した人の割合	目標	41%	41%	41%	41%	55%
		実績	41%	38.5%	31.7%		
		進捗状況	順調	遅れ	遅れ		
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	Ⅱ-4-23-(1)三島駅南口周辺再開発の推進
-------	-------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	東街区については、協定の締結により事業協力者を決定した後、整備計画の検討を行い、本年度中の都市計画決定を目指して事業関係者との協議を進めていく。 西街区については、基本計画に基づき広域観光交流拠点に相応しい施設整備に向け、事業の進捗管理を行い、関係部署との連携により、円滑な事業の推進を図る。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	東街区については、8月末頃までに協定を締結し、事業推進体制を確立する。また、3月末を目標に、基本計画案の作成を進めつつ、地下水保全に配慮した都市計画フレームを検討し、都市計画案件を提出する。 西街区については、東京五輪前の開業を目標とするタイトなスケジュールであるため、東急電鉄と協力して地下水配慮体制を確保しつつ、事業の進捗管理を行うなかで、関係部署との連携により、円滑な事業の推進を図る。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	東街区については、8月28日に、三島駅南口東街区市街地再開発準備組合及びアスマチ三島プロジェクト共同企業体と事業協力に関する協定を締結した。事業検討のパートナーである事業協力者が決定し、事業推進体制も確立された。その後、市民説明会を開催し、現在は寄せられた意見等を踏まえた基本計画案の検討に取り組んでいる。関係機関等との協議に時間を要すことから、都市計画決定は2020年度を目標としてスケジュールの見直しを行った。 西街区については、東急電鉄と連携しつつ、事業の進捗状況を確認するとともに、3月7日には第4回地下水対策検討委員会を開催し、ホテル建築工事の岩盤掘削期間中においても、地下水状況に変化がなかったことを確認した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	東街区については、2020年度の都市計画決定に向けて関係機関との協議や手続きを進める。 西街区については、事業の進捗管理を行うとともに、基本計画に基づいた広域観光交流拠点に相応しい施設となるよう、関係部署との連携を図る。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績						今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組
			年度	H28	H29	H30	R01	R02		
1 三島駅南口東街区再開発事業	1 再開発(準備)組合理事会の開催	理事会開催回数	目標	6回	6回	6回			維持	
			実績	3回	6回	15回				
			達成状況	未達成	達成	達成				
	2 関係機関協議	国・県等との協議回数	目標	6回	6回	6回			維持	
			実績	12回以上	11回以上	15回以上				
			達成状況	達成	達成	達成				
	3 研修会等への参加	再開発事業関連セミナー、研修会等参加回数	目標	3回	3回	3回			維持	
			実績	5回	3回	5回				
			達成状況	達成	達成	達成				
2 三島駅南口西街区再開発事業	1 事業協力団体との協議	民間企業等との協議回数	目標	6回	6回	6回			維持	
			実績	15回以上	18回以上	8回以上				
			達成状況	達成	達成	達成				
3 全国市街地再開発協会に係る業務	1 負担金の支払い	負担金額	目標	80千円	80千円	80千円			維持	
			実績	80千円	80千円	80千円				
			達成状況	達成	達成	達成				
4 静岡県市街地再開発促進協議会に係る業務	1 負担金の支払い	負担金額	目標	10千円	10千円	10千円			維持	
			実績	10千円	10千円	10千円				
			達成状況	達成	達成	達成				

施策の方向

Ⅱ-4-23-(1)三島駅南口周辺再開発の推進

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)											
	決算額	(うち一般財源)											
1 三島駅南口東街区再開発事業 (01.08.05.05.020.01)	18,167	(18,159)	10,768	(10,768)	25,195	(25,195)					維持	再開発事業コーディネート業務 委託を契約変更(減額)したた め	
	15,979	(15,971)	10,520	(10,520)	21,097	(21,097)							
1 会議研修等負担金(01.08.05.05.020.82)	110	(26)	110	(26)	110	(26)					維持		
	102	(10)	18	(18)	102	(18)							
2 三島駅南口西街区再開発事業 (01.08.05.05.020.02)	6,917	(6,917)	7,734	(7,734)	0	(0)					維持	H30より東街区再開発 事業へ予算を移行	
	6,907	(6,907)	7,474	(7,474)	0	(0)							
3 各種団体への負担金 (01.08.05.05.020.83)	80	(80)	80	(80)	80	(80)					維持		
	80	(80)	80	(80)	80	(80)							
4 各種団体への負担金 (01.08.05.05.020.83)	10	(10)	10	(10)	10	(10)					維持		
	10	(10)	10	(10)	10	(10)							

施策の方向	Ⅱ-4-23-(2)三島駅南北交通結節機能の充実
-------	--------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	駅周辺の再整備による人の流れやバリアフリー等の社会ニーズ等の変化や機運を捉えながら、鉄道事業者との情報交換を実施し、市民の願いや関係機関との協議ができるよう、整備の可能性を模索していく。東西ともに事業が進めば、選択肢として市民の希望の中央ルート案が残るのみとなるが、整備には長期化が見込まれることから、粘り強く取り組んでいく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	事業化にあたり事業協力者が不可欠な鉄道事業者との関係構築を図りつつ、情報収集を行っていく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	鉄道事業者に対し、広域観光交流拠点整備事業及び三島駅南口東街区再開発事業の進捗状況等について情報提供を行うとともに、南北自由通路整備事業の事業環境や課題等について意見交換を行った(3回)。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	引き続き、駅周辺の再整備による人の流れやバリアフリー等の社会ニーズの変化や機運を捉えながら、鉄道事業者との情報交換を実施し、市民の願いや関係機関との協議ができるよう、整備の可能性を模索していく。東西ともに事業が進めば、選択肢としての市民の希望の中央ルート案が残るのみとなるが、整備には長期化が見込まれることから、粘り強く取り組んでいく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績						今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組
			年度	H28	H29	H30	R01	R02		
1 三島駅南北自由 通路推進事業	1 関係機関協議	国・県・JR東海等との 協議回数	目標	2回	2回	2回			維持	
			実績	2回	2回	3回				
			達成状況	達成	達成	達成				

